# 2023 年度

事 業 計 画 書 収 支 予 算 書

自 2023年5月1日

至 2024年4月30日

公益財団法人AOKI財団

# I. 基本方針

2023 年度は、当財団設立 13 年目になります。これまで同様、教育振興活動として、長野県内の中学生を対象に"卓越した国家経営者の育成"を目的とした「ながの視察団 AOK I 咸臨丸」、長野・新潟・富山・石川・福井県内の中学生を対象とした奨学金事業「AOK I 塾」、横浜市在住及び横浜市内に主たる校舎を有する中学校に在籍の中学生を対象に、日本のスティーブ・ジョブズを生み出し、教育に留めず起業までをサポートするインキュベータープロジェクト「AOK I 起業家育成プロジェクト」の支援を行います。

具体的な活動は、第8期「ながの視察団 AOKI 咸臨丸」の募集活動及び事業支援。第6期「AOKI塾」の中間報告会の開催及び2年目の奨学金支給。第5回「AOKI 起業家育成プロジェクト」の事業支援を実施予定です。

# Ⅱ. 事業計画の内容

(1) 第8期「ながの視察団 AOK I 咸臨丸」事業

## ■本事業の目的

長野県から日本の将来を担う人材を継続的に育成することを目指す。

## ■育成方針

日本を背負い、日本をより良くしようとする志を持った長野県内の中学生を対象に、月1回の研修と2回の海外視察及び卓越した国家経営者輩出の 土台とするための研修への参加費用を提供する。

- ① 政治、経済、歴史、芸術など、様々な分野の第一人者との面談や、講義、課題討議、実習などの研修の実施により、見聞を広げる。
- ② 海外視察を通じ(事前勉強⇒実施⇒振り返り)、視野を広げる。
- ③ 研修や海外視察などを通じて、真剣に日本の将来を考え、自らを成長させる。

#### ■具体的事業内容

2023年度は、第8期のスタートの年にあたり、応募期間、応募方法、実施期間、活動内容に関しては以下の通り予定。

①主 催:ながの視察団AOKI 咸臨丸実行委員会

②特別後援:公益財団法人AOKI財団

③後 援:長野県教育委員会、信濃毎日新聞社

④協 力:株式会社ビジネスコンサルタント(企画・運営)

⑤研修期間:2023年9月(結成式)

2023年9月~2024年11月(月1回の通常研修)

2024年3月及び8月(海外研修)

2024年12月(修了式)

⑥募集対象:長野県内市町村在住の中学生(募集時)

⑦募集人員:定員12名

⑧応募期間:2023年6月1日(木)~2023年6月30日(金)(予定)

⑨応募方法:応募書類及び作文の提出

⑩選考方法:一次・書類選考、二次・面接

⑪研修内容

# ● 集合研修

毎月1回原則第4日曜日に長野市(あるいは松本市)にて、社会人基礎力を向上させる目的で、個人作業、課題討議、チーム活動及び英語での授業などを組み合わせて実施。また、海外視察研修や国内で面談する方々との研修が実り多いものとするように準備する。

## ● 海外視察研修

海外視察研修はアメリカ合衆国とヨーロッパ(北欧など)を予定しているが、海外情勢の状況や渡航不可等の場合は、訪問先の変更や国内研修に変更する場合もある。

# ● 国内での訪問・面談研修

国会議員の方々、経済界で活躍されている方々、科学振興、文化・芸術振興の面で活躍されている方々、社会貢献活動の分野で活躍されている方々等との面談や企業、地方自治体の訪問等を予定。

# ■費用(2023年度分: 2023年5月~2024年4月)

総額:	3,550万円
内訳:国内研修奨学金(実費費用)	1,000万円
海外研修奨学金(実費費用)	1,500 万円
企画運営費(業務委託料)	500 万円
研修会場設営費等	350 万円
募集活動費(募集広告・印刷費等)	150 万円
募集選考費(選考委員謝礼)	50 万円
※ご参考 第8期分総額(2023年5月~20	024年12月)
総額:	7,000万円
内訳:国内研修奨学金(実費費用)	2, 100 万円
海外研修奨学金(実費費用)	2,950万円
企画運営費(業務委託料)	1,000万円
研修会場設営費等	750 万円
募集活動費(募集広告・印刷費等)	150 万円
募集選考費(選考委員謝礼)	50 万円

# (2)第6期「AOKI塾」事業

#### ■本事業の目的

長野県、新潟県、富山県、石川県、福井県内の向上心の高い生徒に、さまざまな学びができるよう奨学金を提供する。奨学金は月1万円で2年間、合計24万円を支給するものとする。支給方法は1年ごと12万円をまとめて支給する。

## ■奨学金の使い方

- ① 文学、科学、自然、芸術、美術、その他情操教育や向上心を高めることに役立つ書籍、雑誌などにかかる費用
- ② 科学館、美術館などの入館、クラシック音楽会やバレエ・ミュージカルなどの観劇、スポーツや文化イベント等への参加費用
- ③ ボランティア活動への参加費用
- ④ 県外や海外の生徒、学生との交流にかかる費用
- ⑤ 長野県、新潟県、富山県、石川県、福井県の歴史、経済、文化を理解するためにかかる費用
- ⑥ その他、本企画の目的に合致すると考えられる活動費用

#### ■具体的事業内容

2023 度は、2022 年度に選抜された第6期の32名の奨学生に対し、中間報告会の実施(2023年9月予定)と2年目の奨学金を支給。

■費用(2023年度分:2023年5月~2024年4月)

総額: 484 万円 内訳: 奨学金(32 名・1 年分) 384 万円 中間報告会 100 万円

※ご参考 第6期分総額(2022年5月~2024年4月)

総額: 1,308 万円

内訳: 奨学金(32 名分・2 年分) 768 万円 準備活動費(募集広告・印刷費等) 440 万円

中間報告会 100 万円

## (3) 第5回「AOK I 起業家育成プロジェクト」事業

#### ■本事業の目的

将来の日本経済を牽引する起業家を育成することを目指す。

## ■育成方針

感性豊かで柔軟な思考・行動が可能な中学生を対象に、起業体験ワークショップ、起業家との交流、起業家に必要な育成講座、ビジネスプラン策定及びプレゼンテーション・イベント、海外視察への参加費用を支給する。

## ■具体的事業内容

2023 年度は、2022 年度に選抜されました 12 名の研修生を対象に、引き続

き2024年12月までの研修会を以下の通り予定している。

#### ● 集合研修

毎月1回横浜市にて、人間力編(星槎大学客員教授北川達夫先生)とビジネス編(ビジネスプランの策定)カリキュラムを実施。ビジネス編は グループワーク、人間力編は個人ワーク。

- ビジネスプランの中間発表会(2023年5月予定)
- 海外視察研修(2023年8月予定)

海外視察研修はシリコンバレーとボストンを予定。

- ビジネスプランの最終発表会及び修了式(2023年12月予定)
- ■費用(2023年度分: 2023年5月~2024年4月)

総額:	4,525万円
内訳:国内研修奨学金(実費費用)	1, 700 万円
海外研修奨学金(実費費用)	2, 100 万円
企画運営費(業務委託料)	500 万円
研修会場設営費等	150 万円
WEB制作・更新等	75 万円
※ ご 会 去 第 5 同 4 公 好 ( 2022 年 5 日 🧸	-2022 年 12 日)

#### ※ご参考 第5回分総額(2022年5月~2023年12月)

総額:	8,500万円
内訳:国内研修奨学金(実費費用)	4, 450 万円
海外研修奨学金(実費費用)	2, 100 万円
企画運営費(業務委託料)	1,000万円
研修会場設営費等	280 万円
募集活動費(印刷費・WEB等)	650 万円
募集選考費(選考委員謝礼)	20 万円

## Ⅲ. 2022 年度の活動状況

2022 年度は、新型コロナウイルス感染症の収束が不透明な中、引き続き以下 3 事業の支援を実施いたしました。

#### ■第7期「ながの視察団 AOKI咸臨丸」

2021 年度よりスタートしました第7期「ながの視察団 AOKI咸臨丸」では毎月の研修支援及び2022年8月は国内視察研修を実施し、同年12月には修了式を行いました。なお、行動制限の緩和に伴い、2023年3月にはアメリカ合衆国サンフランシスコへの海外研修を予定しております。

#### ■第6期「AOKI塾」

2022年7月より第6期「AOKI塾」の募集を行い、32名の研修生を選抜いたしました。同年9月には1年目の奨学金を支給しております。

■第4回「AOK I 起業家育成プロジェクト」

新型コロナウイルス感染症の影響で延期になっていました第4回「AOKI起業家育成プロジェクト」の最終ビジネスプラン発表会と修了式を2022年9月に実施いたしました。

■第5回「AOKI起業家育成プロジェクト」

2022年7月より第5回「AOKI起業家育成プロジェクト」の募集を行い、 書類審査及び面接の結果、12名の研修生を選抜いたしました。同年9月に導 入研修会、10月には結成式を実施し、毎月1回の研修会をスタートいたしま した。

# Ⅳ. 管理部門

当財団の収入は、基本財産運用収入、有価証券運用収入及び株式会社AOKIホールディングスと株式会社アニヴェルセルHOLDINGSからの寄付金で賄われております。同財団の収入額は一定額であるため、当該収入を効率的に、かつ効果的に貢献できるよう諸管理活動については、必要最低限度の支出にとどめ、評議員、理事及び事務局の英知を集結して活動を実施してまいります。なお、2022年度に引き続き、評議員、理事及び事務局の方々には無報酬にて、ご参加いただく予定です。